

FUKUCHI

Public
Relations

No.227
November

広報ふくち

BRIDGE Summer Camp × FUKUCHI GLOBAL Camp × FIND TRIP in Hawaii

福智から世界へ Challenge



BRIDGE Summer Camp



FIND TRIP in Hawaii



FUKUCHI GLOBAL Camp



国際理解を深め、視野を広げるきっかけづくりとして、福智町では様々な国際交流を行っています。今回の特集では、7月から10月にかけて実施された3つのグローバル教育の様子などをご紹介します。子どもたちを地域社会に貢献できる人材にするための体験と学びについて考えます。

キミ 福智の希望へ一歩踏み出し出かけよう！

未来の視野と可能性を広げる旅へ

2024
11

07.17

初日から友情深めた式典 心躍る交流がスタート



↑初日は、対面式・ウェルカムパーティーを開催しました。福智町の子どもたちはラジオ体操や炭坑節を披露。パーティの最後には、ミクロネシアの子どもたちも含めた全員で炭坑節を楽しく踊りました。

07.18

異文化授業で深めた学び 世界へ視野を広げる



↑次の日からホームステイ先の子と一緒に各学校へ登校し、通訳機などを使いながら、授業を受けました。日本での授業内容に興味津々の子どもたち。学校生活を通じて言葉の壁を越え、異文化交流をしました。

07.19

33カ国が文化を披露 感動が国境を越えた一日



↑らばーと福岡で世界33カ国のこども達164人が伝統的な歌やダンスを披露する「We are the BRIDGE フェスティバル 2024」が行われ、ミクロネシアの子どもたちも華麗な踊りを披露しました。

07.21

素敵な思い出を胸に 再会を誓った涙の別れ

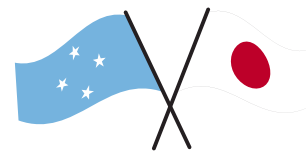


↑相互の子どもたちは、ともに過ごした5日間のかけがえのない思い出と共に別れの時を迎えました。飛行機が来るその時まで、それぞれの家庭はまたの再会を誓って、熱い抱擁を交わしました。

APCC

NPO 法人 アジア太平洋子ども会議・イン会議

BRIDGE Summer



mer Camp



特集
福智から世界へ Challenge

KOSRAE

ミクロネシア連邦 コスラエ島

コスラエ島はミクロネシア連邦の中にある島の一つです。世界で最も汚れないマングローブの森や熱帯森林などがあり、まるで大自然をテーマとしたテーマパークのような美しい島です。

人口 Population

約6,600人（福智町の半分以下の人口）

面積 Area

約116 km²（ミクロネシア連邦の中で二番目に大きい）

言語 Language

英語、コスラエ語

異文化交流が築いた 平和と友情の架け橋

NPO法人アジア太平洋子ども会議・イン福岡主催の海外の子どもたちを福岡に招いて交流する「BRIDGE Summer Camp」が行われました。今回、受入市町村として二回目の参加となる福智町。天候の影響で飛行機が欠航となり1日遅れでミクロネシア連邦 コスラエ島から子ども大使4人と引率者1人が来町しました。ミクロネシアの子どもたちはそれぞれ4家庭のホームステイ先で7月17日から5日間にわたる交流が始まりました。

来町初日は、対面式・ウェルカムパーティーで緊張の顔合わせをした子どもたち。次の日から、一緒に学校へ登校し、日本の授業で異文化に触れたり、ふくちのちでのもものづくり体験など他ではできない特別な時間を過ごしました。最終日のお見送りでは、5日間共に過ごした思い出を振り返りながら、熱い抱擁を交わし、姿が見えなくなるまで手を振り涙を拭っていました。

FUKUCHI News



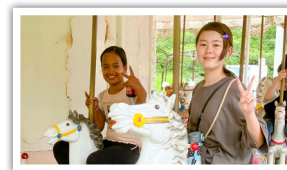
福智ブランドTシャツが世界へ



↑「また、新しい福智Tシャツが欲しい」と目を細めたタイラーさん。

ベトナムで購入した福智Tシャツを着て、粕屋町の引率者として来日したタイラーさん。受入家庭の福智町出身の河野さん「福智Tシャツを見た時は、喜びと驚きが大きかった」と微笑みました。

市場小 6年生

すがの ゆりえ
管野 由利瑛ちゃん

↑ホームステイの5日間は、スマホの翻訳機能でコミュニケーションを取ったり、一緒に学校登校や動物園に行ったりなど楽しい時間を過ごしました。将来は、英語や韓国語を勉強して、世界を旅してみたいです。

参加した子どもたちの
声をご紹介します！

Start



MARYMIを受入れ

伊方小 5年生

やまもと そうた
山本 宗汰くん

↑ケネスと一緒にBBQや野球をしたり、アニメを見て過ごしました。野球練習に行ったときは、キャッチボールがとてうまくいったのが印象に残ってます。英語を勉強して、またケネスに会いたいと思いました。



KENNETHを受入れ



JUSTONを受入れ

市場小 4年生

ひさとみ りゅうせい
久富 流星くん

↑ゲームセンターにいき、一緒にクレーンゲームをして遊びました。ジャストンがうまくいったので、びっくりしました。研修後、フェイスブックで電話があり、とても嬉しかったです。次は、僕が会いに行きたいです。



SENYORINAを受入れ

伊方小 5年生

のぐち こうたろう
野口 孝太郎くん

↑最初は言葉が通じず不安でしたが、ボウリングやトランプ、動物園に行ったりして仲を深めることができ、楽しい思い出ができました。将来は、英語を勉強して、海外に行きたいと思いました。



ハワイでの学びを町の課題解決へ

ハワイから帰国後、全2回の事後研修を実施。9月8日に行われた事後研修では、「ハワイ研修を経て成長したと思うこと」をテーマにグループ内で共有し振り返りました。9月21日には、ふくちのちで帰国報告会を行いました。ハワイ研修で学んだことや経験したことを活かして、「町をより良くするには」「町で解決したい課題や解決策」などをグループで考え、およそ60人の来場者へ発表しました。↓帰国報告会の様子を町公式YouTubeで公開中。

1 報告会終了後、子どもたちは緊張から解放され、安堵した表情で集合写真を撮影。2 一班3人の3グループに分かれプレゼン資料を作成して発表。3 「これからいろいろなことに挑戦してほしい」と子どもたちに激励を贈った北先生。



Fly High!

FIND

特集 福智から世界へ Challenge

TRIP

令和6年度 福智町グローバル人材育成海外研修事業

in Hawaii

多様な民族・文化が共存するハワイで今回、2回目となる「グローバル人材育成海外研修事業」を実施。この研修を通じて、子どもたちが経験したことや体得したものをご紹介します。

現地研修 ◀ Day5・6



学びを胸に新たな一歩へ

ハワイでの現地研修終了後、町と包括連携協定を結ぶ日本航空のみなさんのご協力で現地で働くみなさんとの座談会や機内説明、空港を見学。福智町に到着後は帰着式を行い、子どもたちは本研修の感想などを日本語と英語で発表しました。

現地研修 ◀ Day4



4家庭と2泊3日の大冒険

4家庭に分かれて現地の文化や生活を体験するべくホームステイに挑戦しました。子どもたちは、2泊3日でハワイの自然を満喫したり、花飾りを作る体験をしたりとアクティブなハワイの週末を過ごし友人や家族と親睦を深めました。

現地研修 ◀ Day3



戦争と移民の歴史を学習

第二次世界大戦の降伏文書調印式が行われた戦艦ミズーリ号を訪れ、異なる角度から平和の意義を学習。その後、ハワイ日本文化センターでは、移民の歴史や当時の日系人の壮絶な想いからふるさに誇りを持つことの大切さを学びました。

現地研修 ◀ Day2



学校交流で授業体験

Oli(オリ)という詠唱で迎えてくれたスティーブンソン中学校に訪問。バディとともに科学、数学、音楽などの授業を受けました。授業以外にもスポーツ交流やお昼休みを一緒に過ごし、ハワイの生徒たちと仲を深め多様性を肌で感じました。

現地研修 ◀ Day1



まちづくりのヒントを発見

無事ホノルルに到着し、子どもたちは、スーパーの市場調査やハワイ州庁舎、産業地帯から芸術と文化の中心地として変貌をとげた人気スポットの「カカアコ」エリアなどを見学し、あらゆる場所からまちづくりのヒントを見つけ学びました。

事前研修 ◀ 5Days



全5回の事前研修を実施

コーディネーターの北先生を迎え、全5回の事前研修を実施しました。「目標設定」「コミュニケーション」「行動・PDCA サイクル」「多様性」「地域課題」をテーマに子どもたちは、未知の体験に臆せず挑戦する力や自己実現する力を培いました。



研修の様子をまとめた動画を公開中

→ハワイでの現地研修の様子をまとめた紹介動画を町公式YouTubeで公開しています。動画ならではのリアルな子どもたちの授業体験の様子や交流風景をご覧ください。



子どもたちの国際理解を深め、視野を広げるきっかけづくりとして、「ふくちグローバルキャンプ」や「海外の学校とのオンライン交流」「ホームステイ受入事業」など町内で体験できる国際交流を実施してきた福智町。さらに、「学び」と「意欲」を高めるため、実際に海外に行き、異文化を体験するグローバル人材育成海外研修が行われました。2回目となる今回は9人の生徒が参加。子どもたちは、6月から始まった事前研修、ハワイでの本研修を通じて、多様な民族・文化に触れ、新しい経験や知識を得て、未来への可能性を広げました。

世界への学びを深め
広げた未来の可能性

FUKUCHI GLOBAL camp

今回、3回目となる「ふくちグローバルキャンプ」が7世代キャンプと立命館アジア太平洋大学の留学生の協力を得て、開催されました。



ふくちグローバルキャンプ 2024

1 アイスブレイク



●体を動かして遊ぶ

参加した町の子どもたちと立命館アジア太平洋大学の留学生はじゃんけん列車などをして、思いっきり体を動かしました。初めて会うお友達とも打ち解けて仲を深め、楽しむことができました。

2 留学生の自国紹介



●様々な国について知ろう

立命館アジア太平洋大学の留学生が自国について民族衣装を着て紹介。その後は、子どもたちがグループごとに分かれ、留学生たちに福智町のおすすめスポットを絵に描いて紹介しました。

3 世界の面白い遊び



●世界の遊びで盛り上がる

子どもたちは、5か国の面白い遊びからそれぞれの国の文化を学び、楽しみました。キャンプ最後には、どの国の遊びが楽しかったかを投票するなど終始、盛り上がりを見せました。



●最後はみんなで記念撮影

異文化を知り・学ぶきっかけを福智町で

異文化交流をとおして、子どもたちの国際理解を深め、広い視野や国際感覚を育む「FUKUCHIグローバルキャンプ」が8月7日に福智町地域交流センターで行われました。世界各国について学んだり、伝統的な遊びができるイベントに町内の4年生～6年生23人が参加。7世代キャンプの方や立命館アジア太平洋大学の留学生たちが異文化体験ができるワークショップの企画・運営を行いました。

グローバルキャンプの貴重な体験と学びが子どもたちにとって世界を知るはじめの一歩となりました。

参加した子どもたちの声をご紹介します！

伊方小 6年生 仲島 洸明くん



普段できない留学生との交流がとても楽しかったです。各国の紹介が面白く驚くことがたくさんあり、いろんな国についてもっと知りたいと思いました。

金田義務4年生 杉 笑さん



今回が初めての参加だったので、最初は緊張しましたが、ゲームなどを通じて、みんなと仲良くなれて、とても楽しかったです。来年もまた参加したいです。

市場小 5年生 河原 昂さん



今回で3回目の参加になります。いろんな学校の友達といっしょにゲームで遊べたのでとても楽しかったです。海外のお菓子も美味しかったです。

Feed Back

特集 福智から世界へ Challenge

How did you feel

第二期生の子どもたちの声を一挙ご紹介

事前研修やハワイでの現地研修、帰国報告会を終え、未来の可能性を広げて大きく成長した参加者たち。このページでは、研修に参加した子どもたちのリアルな声をお届けします。

視野を広げ新たな夢の発見へ

金田義務教育学校9年 植高 沙慧さん



初めての海外研修を通じて、様々な学びと体験で自分の世界を広げることができました。また、研修での経験を活かし、将来はグローバルな仕事に就きたいという新たな夢もできました。

研修が更なる探究心の向上へ

赤池中学校3年 内田 琳さん



ハワイでは多様性が平和に繋がっていることやコミュニケーションの重要性を学びました。多様な人種や文化と触れ合うことで、もっといろんな国の料理や体験をしたいと思いました。

ハワイで感じた自身の成長

飯塚日新館中学校3年 鈴木 利一くん



ハワイ研修で過ごした4泊6日で英語が少し聞き取れるようになったり、現地の友達と仲を深めたりと有意義な時間を過ごしました。本研修で自分の成長を感じることができました。

研修の経験を人生の糧に

赤池中学校1年 十時 清道くん



最初は英語のコミュニケーションが心配でしたが、自分の意思を伝えることができました。相手を尊重し、思いやりをもって行動することの大切さを改めて実感することができました。

この経験が未来に生きる力に

金田義務教育学校8年 中村 優月さん



研修では、戦艦ミズーリ号で学んだ戦争の歴史や現地のかたのフレンドリーさなどが心に残りました。これらの貴重な経験を将来、留学するときなどに活かしていきたいです。

違う視点で学び感じた6日間

九州国際大学 付属中学校3年 平緒 千華さん



今回の研修で、積極的に行動することの重要性を学びました。また、ハワイで過ごした期間にいろいろな視点を身に付けることができました。良い経験もできて最高の6日間でした。

福智町にもハワイの良さを

金田義務教育学校9年 松尾 修叶くん



ハワイには、素晴らしいものたくさんあって観光客で賑わっていました。福智町にもハワイの良いところを取り入れて観光客でいっぱいにして活性化させていきたいです。

研修で強くなった夢への想い

金田義務教育学校7年 矢島 望遥さん



ハワイ研修では、たくさんことを学び笑って過ごすことができました。私の夢であるCAの仕事内容や飛行機の見学でより一層、夢への憧れと実現への想いが強くなりました。

多様性に触れ感じた優しさ

金田義務教育学校9年 吉田 有佑くん



研修で感じたことは、ハワイはとて多様性が進んでいることやみんながフレンドリーで優しいところです。ハワイと日本の違いを学び、日本での生活に応用していきたいと思いました。